



No.107

窓の市政

切望

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、不要不急の外出自粛要請がされてから、わずか数日後に千葉県を含む7都府県に緊急事態宣言が発令、その後も感染が急速に広がっていることから、全国に拡大されました。

密閉・密集・密接の「3つの密」の回避と、対人接触8割削減を強く発信しているところでありますが、感染者数は増加の一途をたどっています。

政府では、条件付きで減収世帯へ30万円の支給を発表しましたが、国民一律10万円の給付へと方針転換。また、1世帯当たり2枚のマスクの配布や国会議員の給与を年間20%削減するなど、賛否の声も聞こえる中、ぜひ、強いリーダーシップを発揮していた

だきたいと強く願うところであります。

緊急事態宣言により、本市の魅力発信するチューリップ祭り、飯高檀林新緑祭や、ゴールデンウィーク中の匝瑳市植木まつり、ガーデン・オーブン・チャリティなどが中止となり、さらには小学校体育大会や東部五市体育大会、駅からハイキング、消防操法大会も中止。この原稿を執筆中に、本市における夏の最大行事である八重垣神社祇園祭では、祭事のみを執り行い、神輿の連合渡御は中止との連絡を受けました。

私の3月から5月までのスケジュール帳も、3月定例市議会の日程を除き、予定されていた会議や行事はことごとく中止となり、年度末、新年度さらに総会シーズンという大事で貴重な時でもあるゆえ、心細く心配な日々をデスクワークでこなししておりますが、新型コロナウイルスの早期終息は、非常に難しいと感じております。

医療機関などでのクラスターが多数発生し、医療崩壊が迫っており、オーバーシフトは避けられないものとのことであります。

本市が最初の感染に関わった時から、私の疑問は「感染に不安を抱く人が、なぜPCR検査を受けることができないのか？」ということでした。最近、医療機関の先生方からも、意見や要望が出ているようです。

初期行動は大切ですが、一人ひとりができることはたくさんあり、検査の受診機会も遅くないものと思われまます。

わが家周辺は、保育所の他、幼稚園や小学校、図書館、公民館がある文教地区であります。

外出自粛要請中ではありますが、運動不足解消のため、時折、散歩をしておりますが、子どもたちの登下校の姿や元気な声で遊ぶ姿が見受けられず、足取りも重くなっています。

一日も早く子どもたちのはつらつとした姿を見たいと切望しております。

匝瑳市長 太田安規

金原を歩く

日朗の石塔

匝瑳探訪 168

日朗は下総国に生まれ、日蓮の6人の高弟(六老僧)の一人で、市内野手の朗生寺はゆかりの寺とされています。

鎌倉時代以降、日蓮宗が広まる中で、日朗の門弟は「日朗門流」として活動し、関東や京都などで多くの寺院を開きました。

その日朗に関する石塔(石碑)が市内に2カ所あります。

金原(飯高地区)の三社神社から県道74号線を見



金原にある日朗供養塔

られ、「近村信男女講中」とあることから各村の「題目講中」の寄付で建てられました。近くに檀家を持たない妙泉寺があり、ここで題目講が行われ、飯高檀林の教授陣が来て行う講会での説法の評判が広まり、遠方からも信者が集まったのでしよう。

石の囲いは1952(昭和27)年に「飯高組一部題目講」が整備したことが門柱に刻まれています。

あと1カ所は内山新田(豊和地区)の山林の中にある、石碑正面に「日朗菩薩」と刻まれた供養碑です。1748(寛延元)年に「内山新田村 講中男女」が建てました。近くに1648(慶安元)年に開かれた慶安寺があり、檀家はなかったものの、妙泉寺と同じく飯高檀林から月に1回ほど僧侶が来て説法をしていたと記録にあります。

(市文化財審議会委員・

依知川雅一)

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

依知川雅一 推薦

ゆったりと時流れゆく九十九里

千鳥はせわしく浜辺をかける

八重咲きの赤い椿の花かんざし

昔乙女が髪に飾りぬ

桜餅口から鼻へと春抜ける

コロナ恐れし雛祭りの日に

天神の桜満開芳しき

香り流れる池端の水

今春は花見どころか世界中

コロナの猛威に戦う日々に

勝手口に座りて友はハンカチを

器用にたたみマスク作りし

芽吹き初む里山の道自転車漕げば

清らかな鶯の声

川口城司 推薦

女の曾孫母の遺伝子確かにて

描く人物像表情ゆたか

禍を祓ひ地面鎮める弓取式

コロナ抑へて春場所終る

新型コロナひとと寄り来を知らされぬ

志村けん氏の呆気なき死よ

宇野とし子

古谷由美子

大木 洋一

小川 一夫

川手 芳

高橋百合子

鈴木 知子

小川 知至

伊橋 良子

石田 治

俳句

高安せい子 推薦

三月の黙の背の淡きかな

家ごもりマスクにも慣れ花こぶし

会いたしと思ふ人あり初つばめ

僧侶までマスク姿や春葬り

これよりは咲いてはならじ小米花

鷺の背の青く光りて春田かな

川口城司 推薦

冬日和レモン黄色に色づきぬ

白梅のその白のみのいさぎよさ

手弱女の皐月の雨の田植えかな

川柳

勝又康之 推薦

五月晴れ風は爽やか深呼吸

五月晴れボタン咲く庭新茶飲む

五月晴れ紺碧空と目に青葉

五月晴ればびこるコロナ世界中

五月晴れ季節外れにマスク売れ

五月晴れ一人ウキウキ小銭持ち

雨上がり緑が映えて五月晴れ

川口城司 推薦

今はすぐノコーセッションク文字表記

大川 宣子

岩井 やす

光瀬甲江子

椿 和枝

椎名 晴江

安藤 建子

野仲 妙子

石田 健

春日 政彦

佐久間美智子

江波戸京子

新井 信一

常世田やす子

椿 謹二

岡田けい子

安藤 幸雄

石田 津

力作募集中

あて先…匝瑳市秘書課広報広聴班
〒2289-12198 匝瑳市八日市場ハ793番地2
TEL 73・0080 FAX 72・1114

図書館だより

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



●休館日…毎週月曜日

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、6日(水)まで臨時休館です。

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)、FAX73-7654

臨時休館

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、八日市場図書館およびのさか図書館を6日(水)まで臨時休館しています。

電話、ファクス、図書館ホームページからの予約による本などの貸し出しについても、7日(木)からの貸し出しとなります。

本などの返却は、返却ポストをご利用ください。

※状況により、臨時休館期間を延長する場合があります。

松本清張賞

松本清張賞は、良質の長編エンターテインメント小説に贈られます。第26回(2019年)は、『へぼ侍』でしたが、今年はどんな作品が受賞するのでしょうか。

5月の「おはなし会」

「おはなし会」は当面の間、八日市場図書館・のさか図書館ともにお休みします。

再開は図書館ホームページなどでお知らせします。

おすすめの本

『へぼ侍』

坂上泉／著 文藝春秋

家が明治維新で没落し、商家へでっち奉公に出された鍊一郎ですが、士族の誇りを失わず、西南戦争に「壮兵」として参加します。彼が配属されたのは、厄介者ばかりの部隊でした。「へぼ侍」たちの活躍をお楽しみください。

『松本清張傑作選 [1]・[2]』

松本清張／著 新潮社

傑作選 [1] は浅田次郎氏の選んだ、『悪党たちの懺悔録』など7編、[2] は海堂尊氏の選んだ『暗闇に嗚うドクター』など6編が収録されています。『松本清張全集(全66巻)』(文藝春秋)もあわせてどうぞ。